



2026 年 7 月 16 日

各 位

会社名	株式会社イオレ		
代表者名	代表取締役社長 兼 CEO	瀧野 諭吾	
	(コード：2334、東証グロース)		
問合わせ先	執行役員 CFO	貞方 渉	
	(TEL. 050-5799-9400)		

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025 年 9 月 9 日付で公表した「第三者割当による第 14 回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第 15 回新株予約権の発行並びに新株予約権の買取契約の締結に関するお知らせ」、その後 2026 年 2 月 13 日付「資金使途の変更に関するお知らせ」にて一部変更いたしました「調達する資金の額、使途及び支出予定時期」について、下記のとおり再度一部変更することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、2025 年 9 月 9 日付「第三者割当による第 14 回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第 15 回新株予約権の発行並びに新株予約権の買取契約の締結に関するお知らせ」※1 に基づき発行いたしました第 14 回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第 15 回新株予約権の行使により調達した資金につきまして、2026 年 2 月 13 日付「資金使途の変更に関するお知らせ」※2 において、その使途を①ビットコイン（BTC）の購入、②AI DC 事業関連投資、③戦略的出資・投資枠に区分してお示ししておりました。

このうち①につきましては、これまでビットコイン（BTC）の取得に充当することを予定してまいりました。

一方で、当社は「Agentic Commerce（AI エージェント経済）」時代を見据えた社会インフラの構築を目指しており、ブロックチェーン上で稼働するオンチェーン金融は、当該インフラを構成する不可欠な要素であると位置付けております。こうした事業戦略のもとでは、投資対象を単一の暗号資産に限定するのではなく、当社の事業とシナジーを生み得るデジタルアセット全般へポートフォリオを拡張することが、企業価値の持続的な向上に資すると判断するに至りました。具体的には、保有資産を運用先に接続することによる収益機会の拡張（レンディング等）、伝統金融市場の活用による事業関連コストの変動リスクのヘッジ等、当社の既存事業と直結した活用が見込まれます。

以上を踏まえ、①の使途を「ビットコイン（BTC）の購入」から「デジタルアセットの購入」へと拡張することといたしました。本変更は、既存の資金使途の区分ならびに②AI DC 事業関連投資および③戦略的出資・投資枠の金額を維持したうえで、①の投資対象をビットコイン単体からデジタルアセットへ拡張するものです。なお、第 14 回新株予約権（行使価額修正条項付）が 2026 年 6 月 3 日をもって行使完了し調達額が確定したことに伴い、資金使途の合計額を確定値に更新しており、当該更新に伴う調整は①に反映しております。

なお、ビットコインがデジタルアセットの基軸として引き続き重要な資産であるとの当社の認識に変わりはありません。

【ご参考】

※1 2025 年 9 月 9 日付当社 IR

「第三者割当による第 14 回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第 15 回新株予約権の発行並びに新株予約権の買取契約の締結に関するお知らせ」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2334/tdnet/2685565/00.pdf>

「第三者割当による第 14 回新株予約権（行使価額修正条項付）及び第 15 回新株予約権の発行に関する補足説明資料」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2334/tdnet/2685564/00.pdf>

※2 2026 年 2 月 13 日付当社 IR

「資金使途の変更に関するお知らせ」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2334/tdnet/2763433/00.pdf>

2. 変更の内容

資金使途の変更の内容は以下のとおりです。なお、変更箇所には下線を付しております。変更後の金額における下段の括弧書きの数値は 2026 年 6 月末時点における各資金使途の充当済金額です。

（変更前）

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
①ビットコインの購入	8,409 (2,396)	2025 年 9 月～2027 年 9 月
②AI DC 事業関連投資（※ 1）	2,000	2026 年 2 月～2027 年 9 月
③戦略的出資・投資枠（※ 2）	1,500	2026 年 2 月～2027 年 9 月
合計	11,909 (2,396)	

（変更後）

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
<u>①デジタルアセットの購入（※ 3）</u>	<u>8,490</u> (2,396)	2025 年 9 月～2027 年 9 月
②AI DC 事業関連投資（※ 1）	2,000	2026 年 2 月～2027 年 9 月
③戦略的出資・投資枠（※ 2）	1,500	2026 年 2 月～2027 年 9 月
合計	<u>11,990</u> （※ 4） (2,396)	

（※ 1）AI DC 事業関連投資には、GPU サーバーの仕入・販売に係る投資、ならびに分散型データセンター領域における当社の関与を深めるための投資（出資を含む。）等を含みます。

（※ 2）戦略的出資・投資枠には、当社の事業展開において必要となる投資・出資（暗号資産関連、AI DC 及び AI UI 事業関連等を含む。）を含みます。

（※ 3）「①デジタルアセットの購入」には、ビットコイン（BTC）のほか、当社の事業戦略と親和性の高いデジタルアセットの取得を含みます。取得にあたっては、国内暗号資産交換業者を通じた法定通貨の転換および機関投資家水準のカストディ体制のもとで、記録性・監査対応可能性・セキュリティを確保する設計としております。

（※ 4）第 14 回新株予約権（行使価額修正条項付）は 2026 年 6 月 3 日をもって全ての行使が完了し、調達額が確定いたしました。合計額は、第 14 回新株予約権の確定調達額（4,183,574,100 円）に、未行使の第 15 回新株予約権に係る当初想定の実行価額等（7,875,750,000 円）を加えた払込金額の総額から発行諸費用の概算額を差し引いた差し手取概算額に基づき算定しております。②AI DC 事業関連投資および③戦略的出資・投資枠の金額は変更しておらず、合計額の確定に伴う調整は①に反映しております。

3. 今後の見通し

本件は、中長期的に当社の事業成長および企業価値向上に寄与するものと考えております。なお、今期業績に与える影響については現在精査中であり、重要な影響が判明した場合には速やかに開示いたします。

以 上